

令和 3 年度

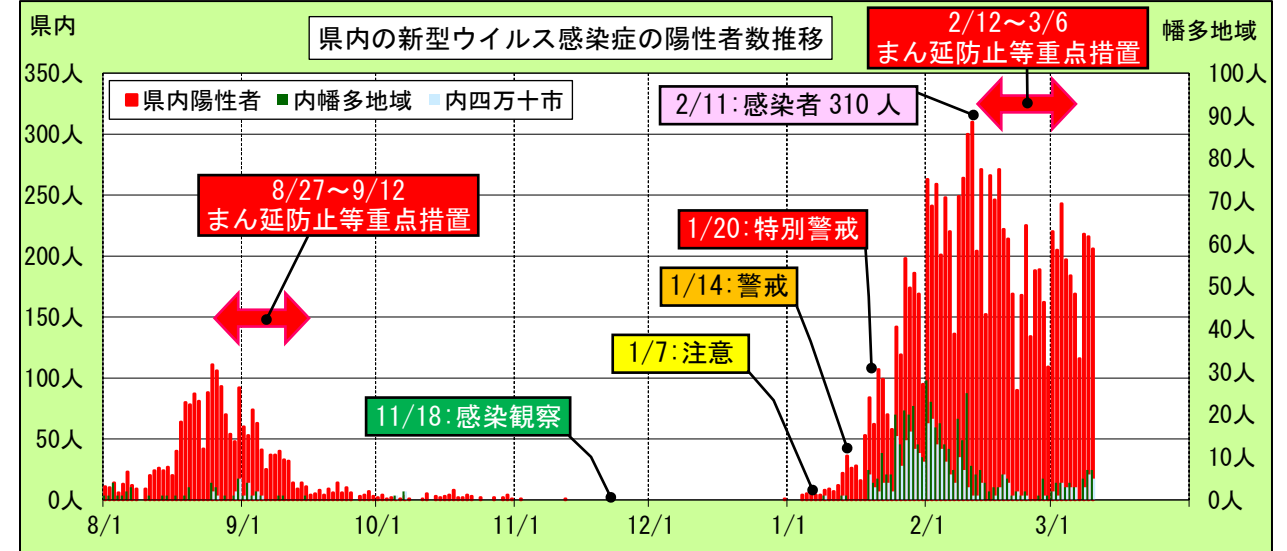
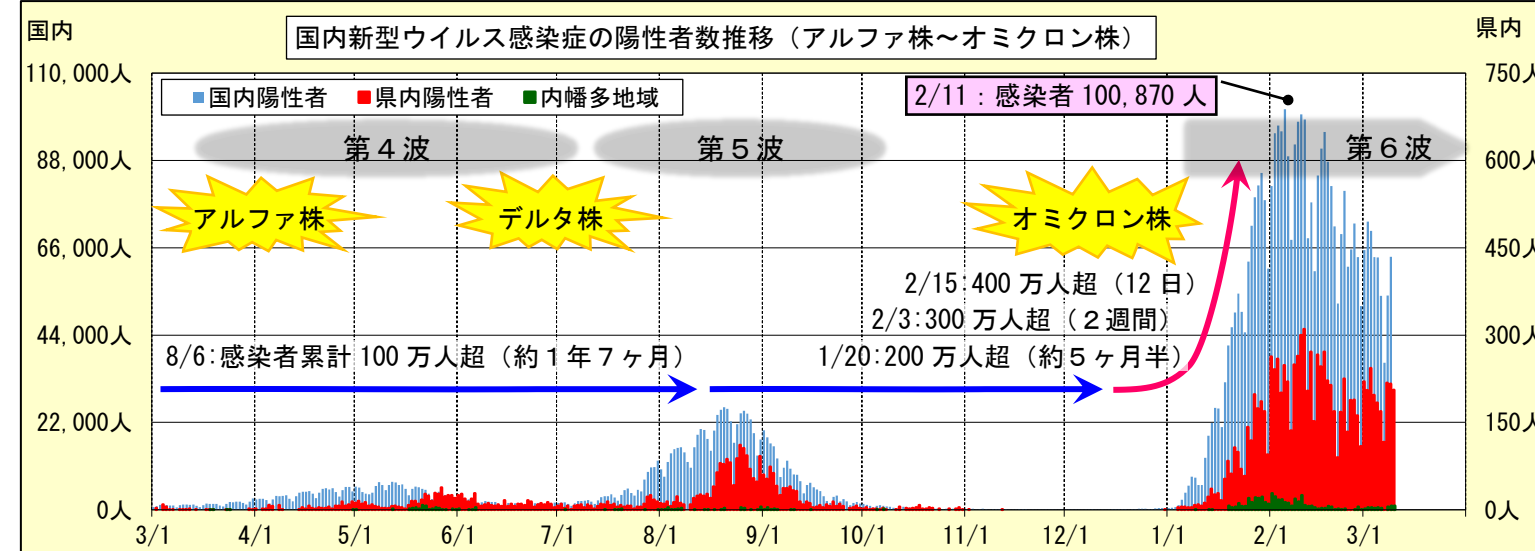
# 第 2 回四万十市産業振興計画フォローアップ委員会



- 1 四万十市の産業状況等について
- 2 各産業分野の動きについて

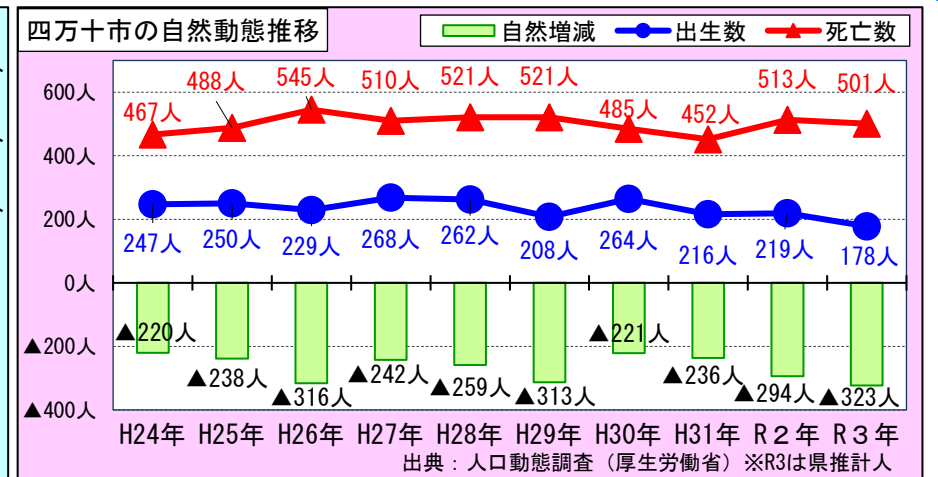
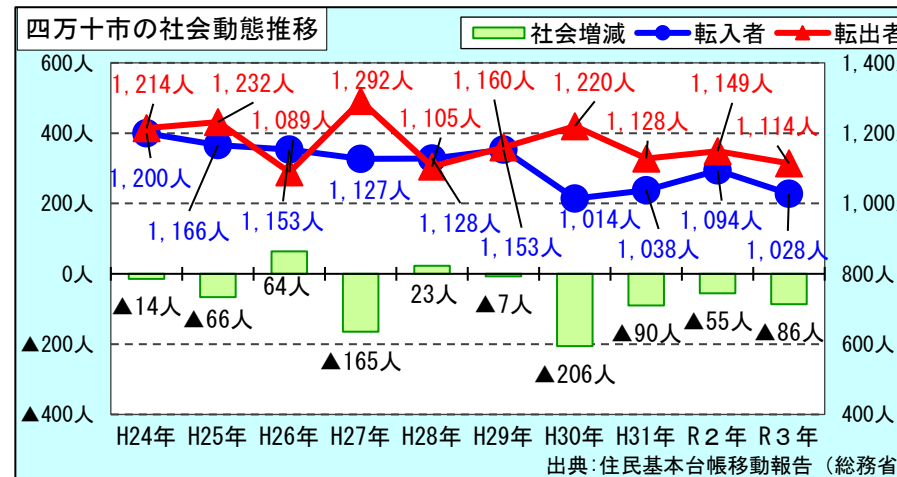
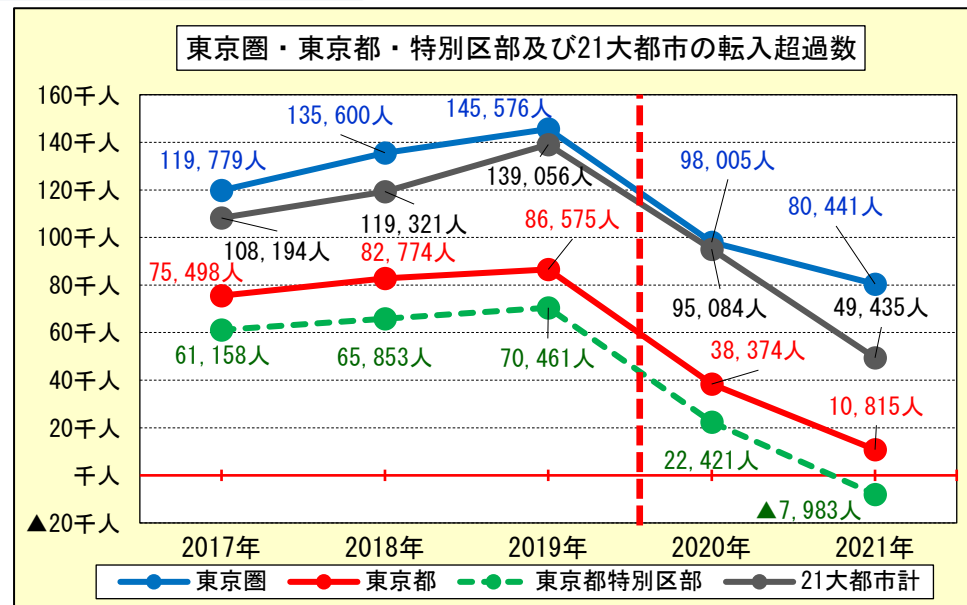
# 1 四万十市の産業状況等について①

## 1 新型コロナウイルス感染症の状況



出典：国内陽性者は厚生労働省「オープンデータ」の数値、県内及び幡多地域陽性者は高知県の発表数値

## 2 人口の移動状況



出典：住民基本台帳移動報告（総務省）（日本人移動者）

### 【令和3年の移動者数】

移動前住所：東京都

移動先	移動者数
1 神奈川県	96,446人
2 埼玉県	78,433人
3 千葉県	58,485人
4 大阪府	18,801人
5 愛知県	13,254人
6 福岡県	11,764人
7 茨城県	11,558人
8 北海道	11,496人
9 静岡県	9,835人
10 兵庫県	8,461人
40 高知県	974人

移動前住所：東京圏

移動先	移動者数
1 大阪府	36,108人
2 茨城県	32,282人
3 愛知県	29,114人
4 北海道	24,875人
5 静岡県	23,693人
6 福岡県	23,171人
7 群馬県	18,055人
8 兵庫県	17,199人
9 栃木県	16,754人
10 長野県	14,565人
39 高知県	1,838人

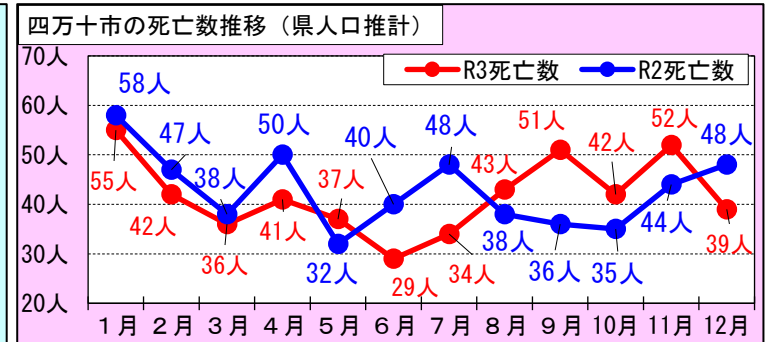
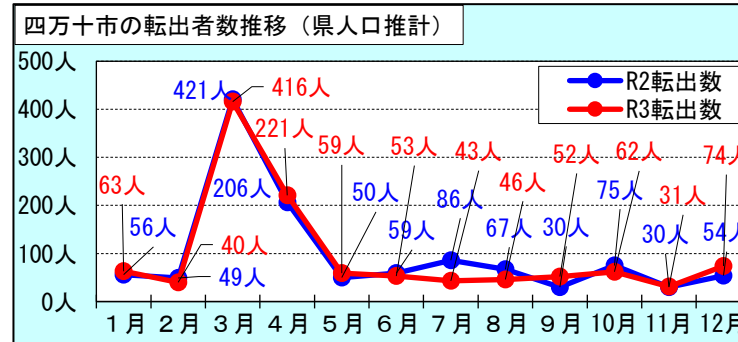
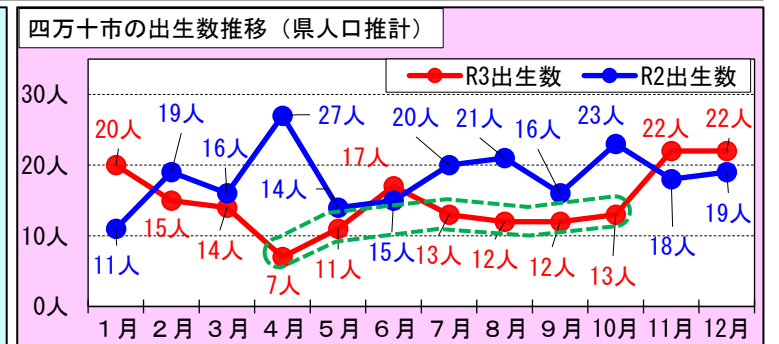
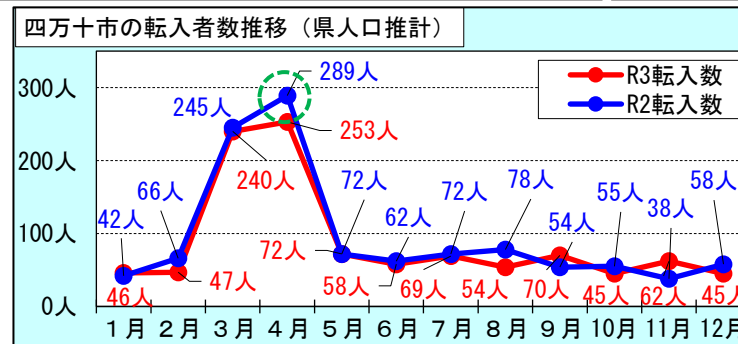
移動前住所：高知県

移動先	移動者数
1 大阪府	1,361人
2 東京都	1,283人
3 愛媛県	1,122人
4 香川県	917人
5 兵庫県	776人
6 岡山県	517人
7 神奈川県	465人
8 徳島県	446人
9 愛知県	437人
10 京都府	358人

移動後住所：高知県

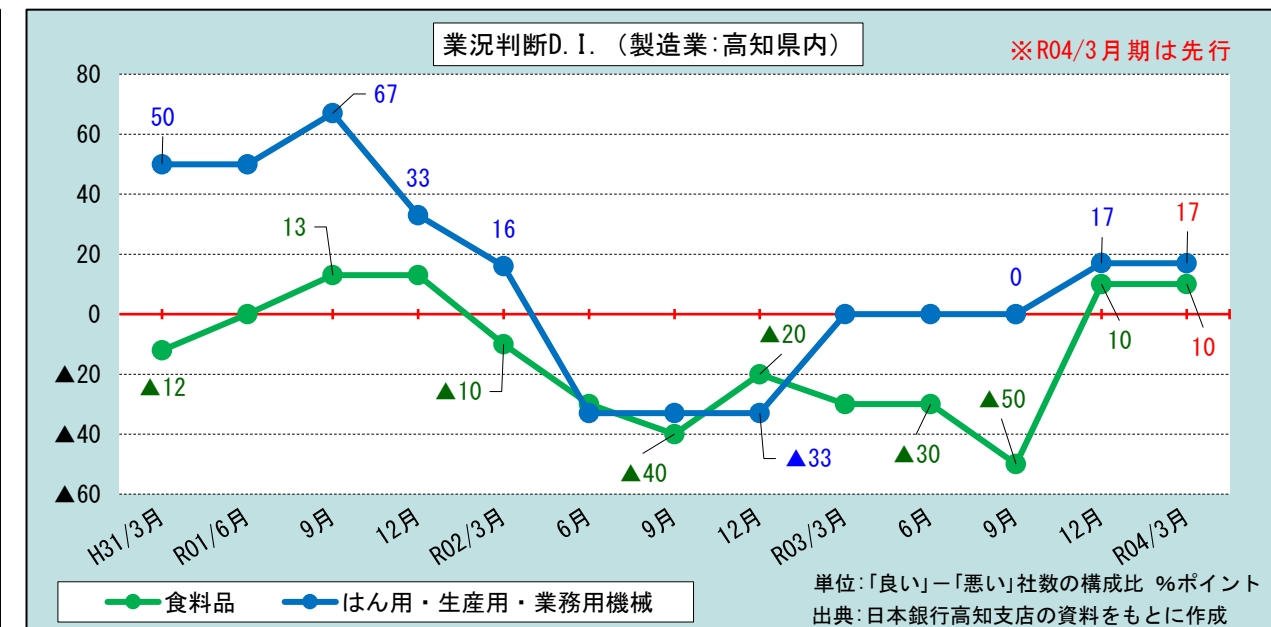
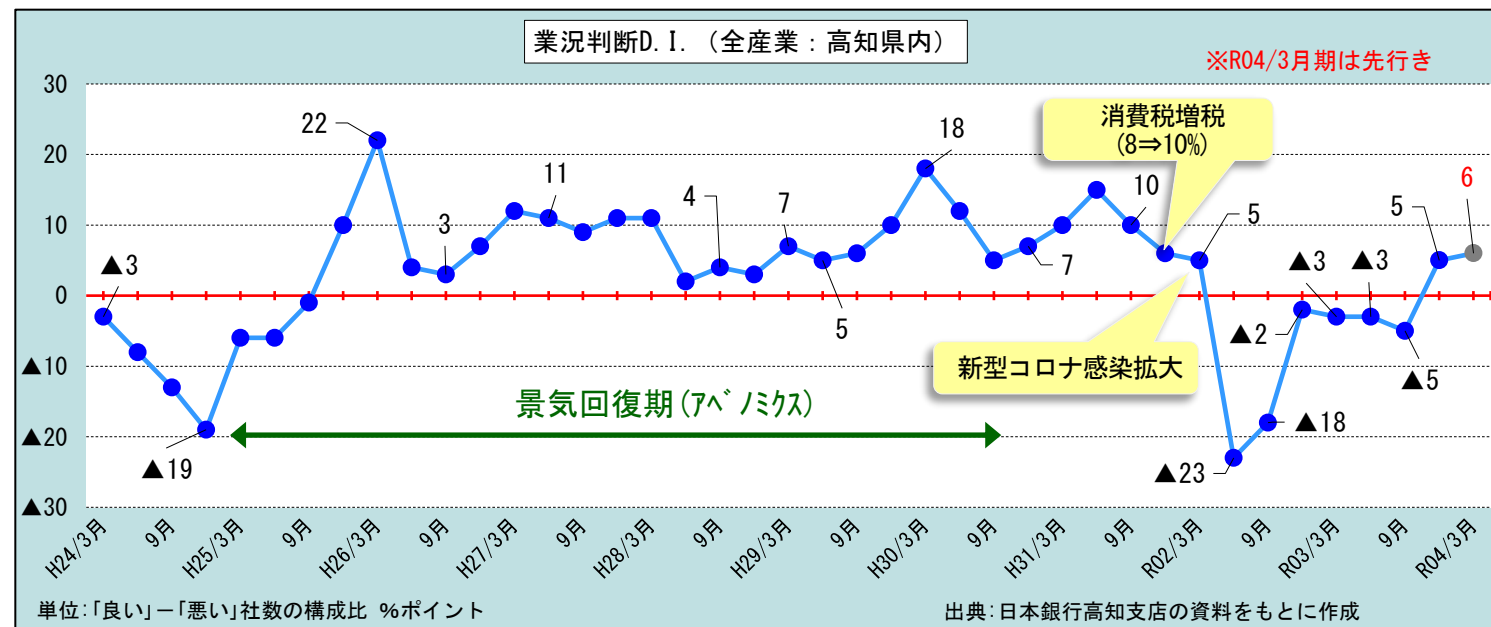
移動元	移動者数
1 大阪府	1,108人
2 愛媛県	1,042人
3 東京都	974人
4 香川県	789人
5 兵庫県	646人
6 徳島県	455人
7 岡山県	412人
8 神奈川県	366人
9 愛知県	345人
10 広島県	345人

出典：住民基本台帳移動報告（総務省）※移動前住所地を除く。移動者は外国人を含む。

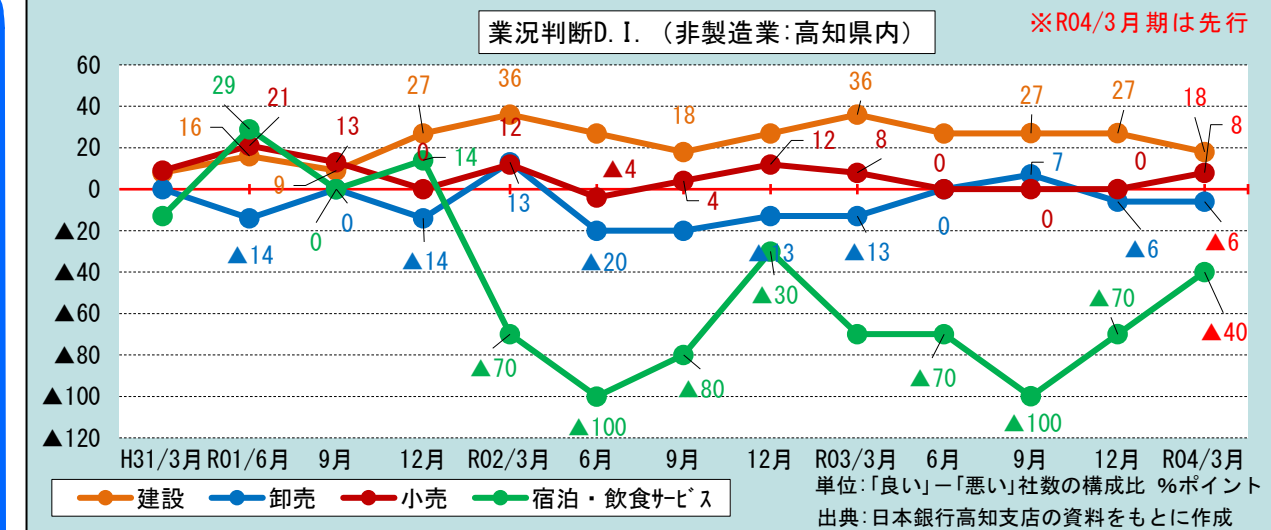
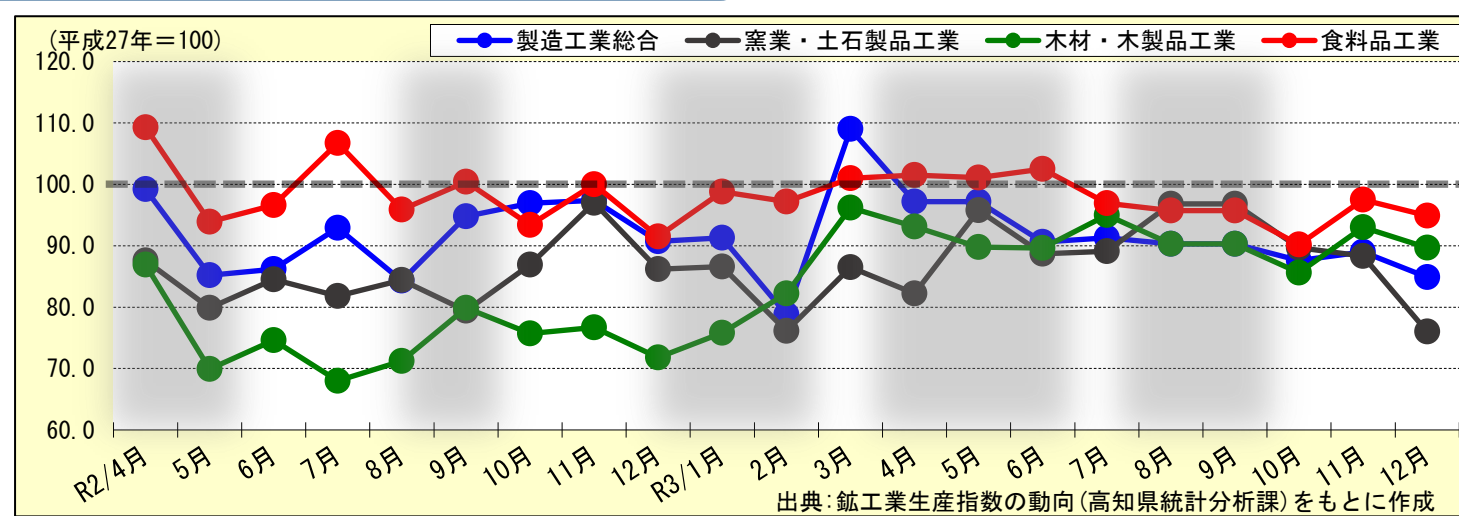


# 1 四万十市の産業状況等について②

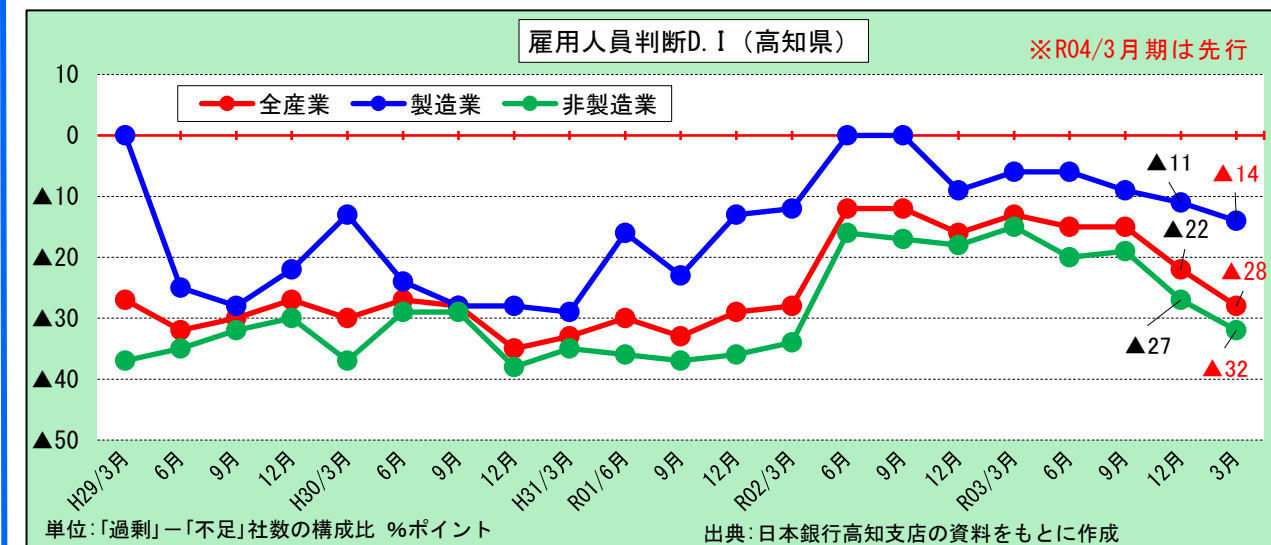
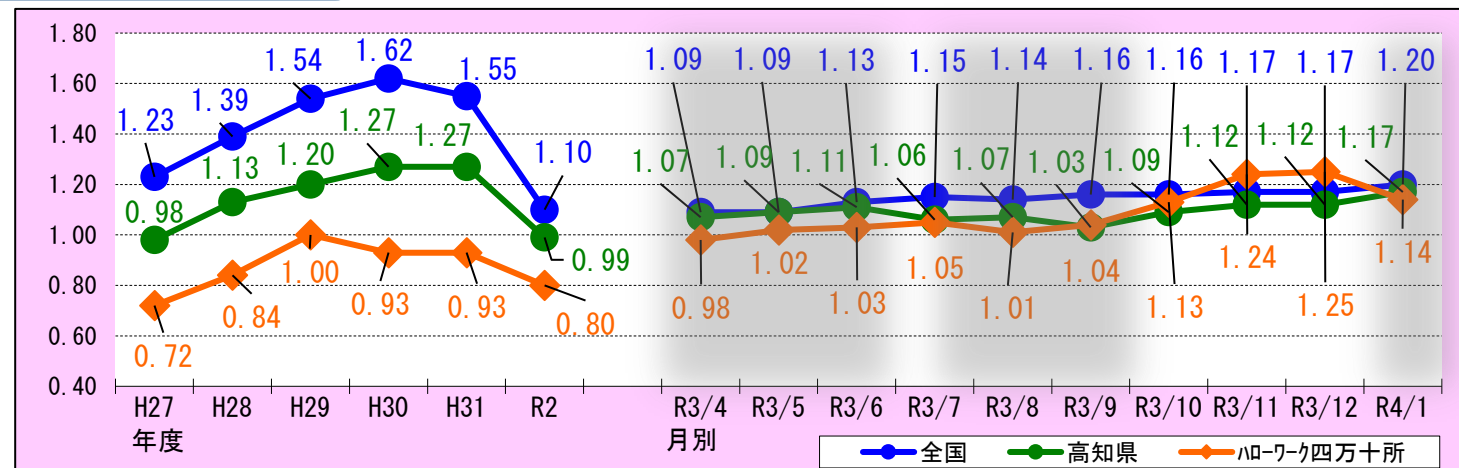
## 3 高知県内の業況判断等



## 4 県鉱工業統計指数 (季節調整済指数)



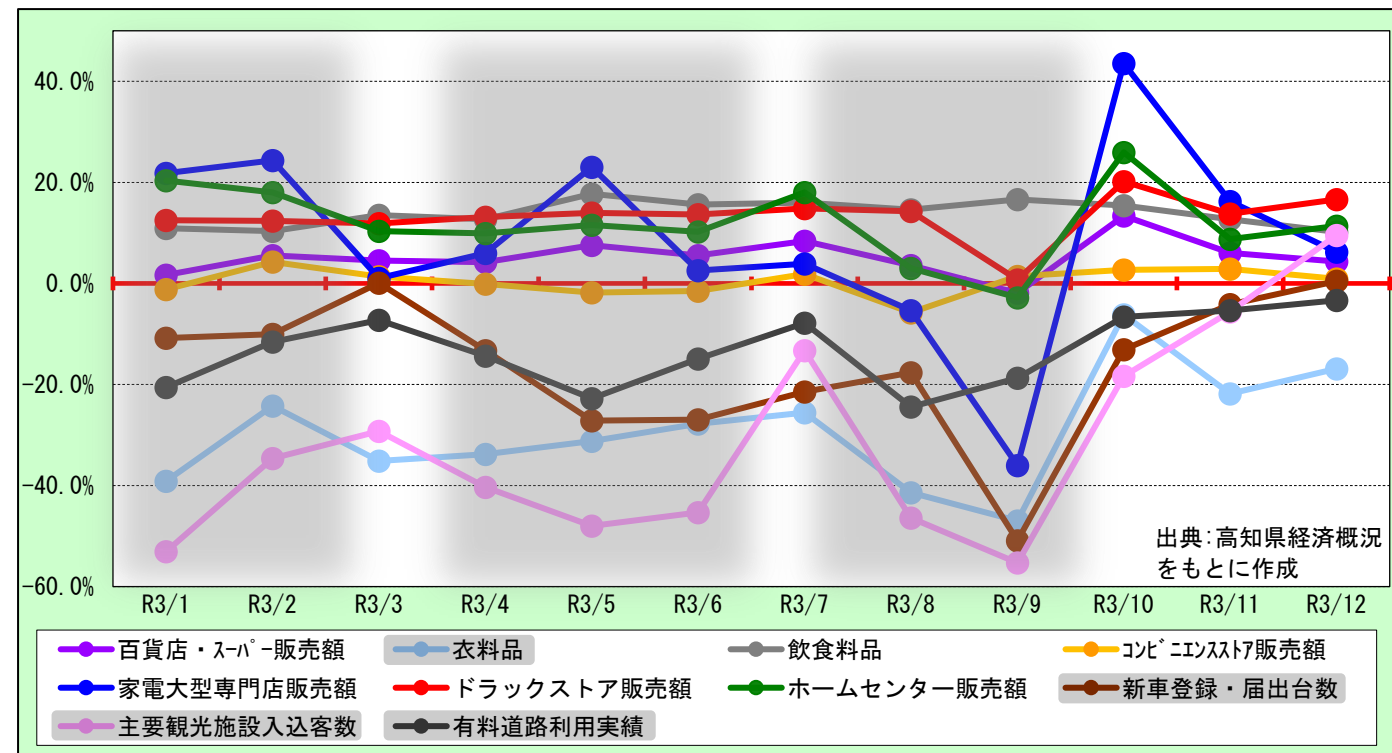
## 5 有効求人倍率



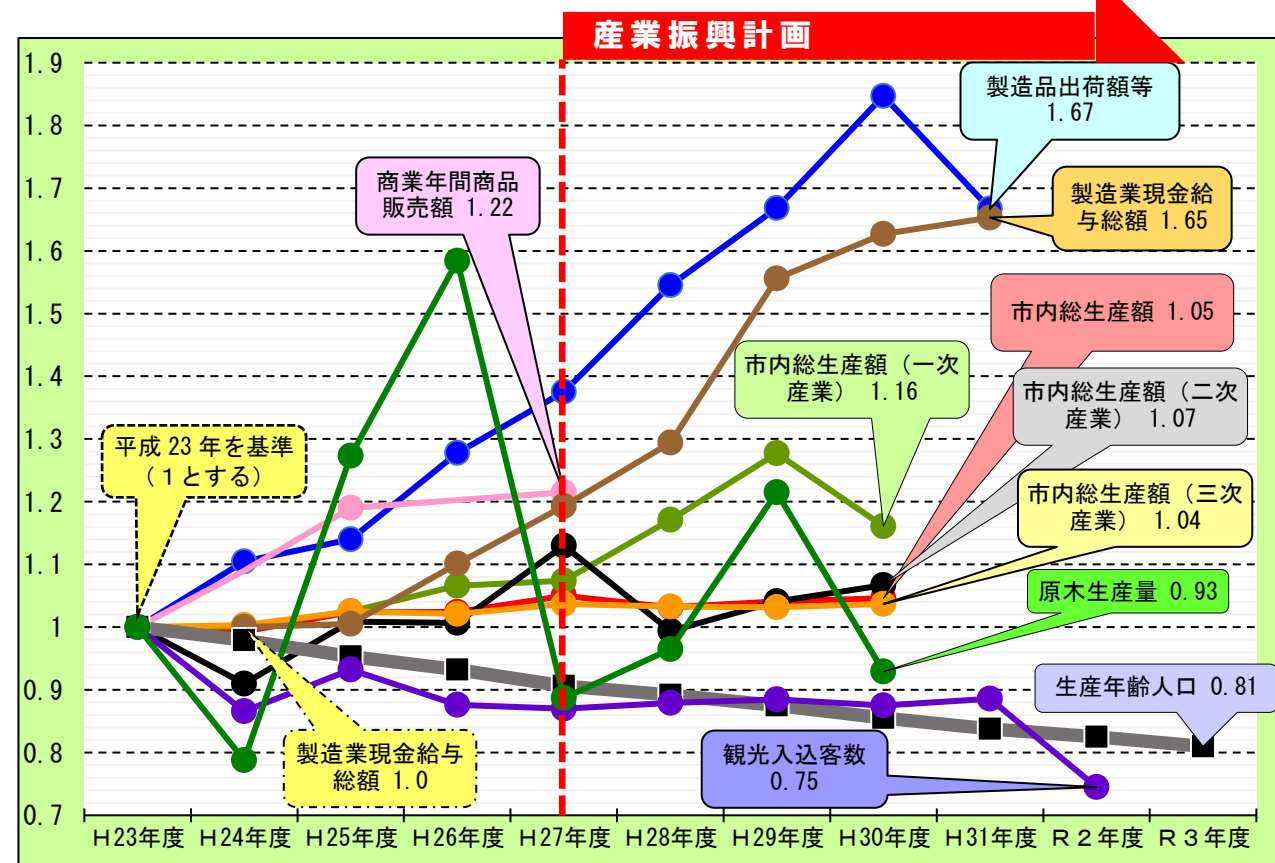


# 1 四万十市の産業状況等について③

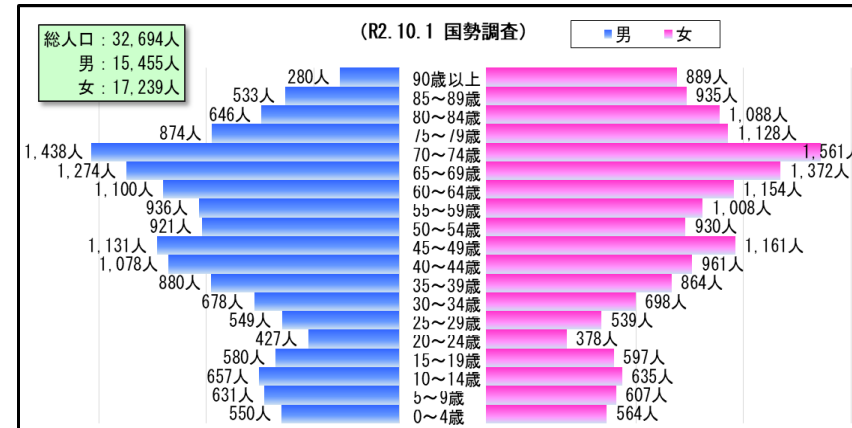
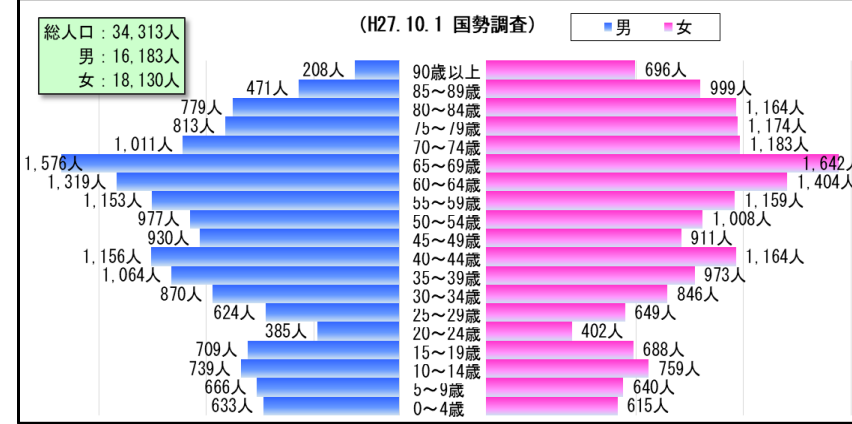
## 6 県内の経済概況（消費：令和元年同月比）



## 7 四万十市の生産・販売・出荷額の状況



## 8 四万十市の人口比較（国勢調査）



H27 国勢調査（年齢3区分）

	男	女	計
15歳未満	2,038	2,014	4,052
15~64歳	9,187	9,204	18,391
65歳以上	4,858	6,858	11,716
不詳	100	54	154
計	16,183	18,130	34,313

R2 国勢調査（年齢3区分）

	男	女	計
15歳未満	1,838	1,806	3,644
15~64歳	8,280	8,290	16,570
65歳以上	5,045	6,973	12,018
不詳	292	170	462
計	15,455	17,239	32,694

H27国勢調査→R2国勢調査

	男	女	計
15歳未満	▲200	▲208	▲408
	▲9.8%	▲10.3%	▲10.1%
15~64歳	▲907	▲914	▲1,821
	▲9.9%	▲9.9%	▲9.9%
65歳以上	187	115	302
	3.8%	1.7%	2.6%
計	▲728	▲891	▲1,619
	▲4.5%	▲4.9%	▲4.7%

### 産業振興計画5年間の動き（H27~R1）

- ◎商店街通行者数（平日）  
H27:4,591人/日 ⇒ R1:5,607人/日 **1.2倍**
- ◎道の駅入込客数  
H29:189,536人 ⇒ R1:193,852人 **1.03倍**
- ◎商談会等での商談件数  
H27:134件 ⇒ R1:304件 **2.27倍**
- ◎観光入込客数  
H27:1,173,511人 ⇒ R1:1,194,938人 **1.02倍**
- ◎市内宿泊者数  
H27:213,316人 ⇒ R1:236,426人 **1.1倍**
- ◎2次交通利用者数  
H27:5,896人 ⇒ R1:6,513人 **1.1倍**
- ◎外国人観光入込客数  
H27:1,971人 ⇒ R1:3,473人 **1.8倍**

### 新型コロナウイルス感染症の影響（R2以降）

- ◎商店街通行者数（平日）  
R2:5,824人/日 ⇒ R3:4,743人/日 **▲19%**
- ◎道の駅入込客数  
R1:193,852人 ⇒ R2:156,012人 **▲20%**
- ◎商談会等での商談件数  
R1:304件 ⇒ R2:136件 **▲55%**
- ◎観光入込客数  
R1:1,194,938人 ⇒ R2:1,004,518人 **▲16%**
- ◎市内宿泊者数  
R1:236,426人 ⇒ R2:183,138人 **▲23%**
- ◎2次交通利用者数  
R1:6,513人 ⇒ R2:3,135人 **▲52%**
- ◎外国人観光入込客数  
R1:3,473人 ⇒ R2:461人 **▲87%**

# 1 四万十市の産業状況等について④【新型コロナウイルス関連】

## 四万十市における新型コロナウイルス感染症対策の概要 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連)

令和4年度当初予算における活用事業予定〔2/17時点〕  
事業費：1億6,515万円

### 産業振興に関連する対策・・・事業費1億2,001万8千円

#### I 農業分野・・・事業費539万5千円

- ・ぶしゅかん認知度向上支援〔5,395千円〕  
メディア露出（全国ネットのTV放映）によるぶしゅかんの認知度向上及び首都圏への販促活動により販路拡大を図る取り組みを支援

#### II 商工業分野・・・事業費3,300万円

- ・まちなかにぎわい創出事業〔10,000千円〕  
新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が、にぎわい創出のために行う事業に対し支援
- ・事業拡大支援事業〔19,000千円〕  
業績の回復やウィズコロナ、アフターコロナを見据えて、新たな事業に取り組む事業者、並びに県外商談会等へ出展し販路拡大や需要開拓に取り組む事業者を支援
- ・あんしん会食推進の店認証制度支援〔4,000千円〕  
県が行う「高知家あんしん会食推進の店認証制度（10万円/1店舗）」への市上乗せを行い、感染症対策に取り組む飲食店を支援

#### III 観光業分野・・・事業費8,162万3千円

- ・観光施設感染防止対策〔15,023千円〕  
いやしの里の男女更衣室の空調及びふるさと観光交流センター（江川崎駅横）のトイレ改修
- ・四万十市クーポン事業〔66,600千円〕  
市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方に対して、市内の観光施設、飲食店、体験施設等で利用可能なクーポン券を配布するキャンペーンを実施

#### その他対策・・・事業費4,513万1千円

- ・勤怠管理システム導入〔7,777千円〕
- ・成人式検査費助成〔500千円〕
- ・修学旅行キャンセル料支援〔7,604千円〕
- ・小中学校感染症対策強化（消毒液等購入）〔2,300千円〕
- ・小中学校遠隔教育支援ツール整備（USBカメラ）〔5,313千円〕
- ・個別最適な学び支援（デジタルドリル導入）〔5,196千円〕
- ・一人一台端末を活用した授業支援（プロジェクター導入）〔14,750千円〕
- ・児童生徒等フィルタリング対策支援〔1,691千円〕

### R3 産業振興に関連する主な対策

産業振興に関連する対策事業費合計 3億4,564万円（見込）※融資額除く

- 集出荷施設等緊急整備（R2繰越） 4,365千円  
新たな生活様式に対応する農産物の流通販売体制を維持・強化するための集出荷施設等の整備を補助  
R3. 3. 22～12. 16 大葉自動包装机（9/10以内）
- 就農相談体制整備事業 1,375千円  
R3. 8. 10～R4. 2. 28 オンラインでの就農相談体制強化を図るため本市農業PR動画を制作
- 営業時間短縮要請対応臨時支援金（R2繰越） 30,900千円（R3年度分）  
県の飲食店等への営業時間短縮要請等により大きな影響を受けた事業者に対して、県の協力金へ市独自で上乗せ支援  
R3. 2. 22～7. 30 R3年度実績 208件支給
- 地域産品販売促進事業補助金 3,888千円（見込）  
R3. 4. 8～R4. 2. 28 ECサイト作成等3件、商品開発等7件交付決定（各上限50万円）
- まちなかにぎわい創出事業 6,735千円（見込）  
感染症による影響を受けた商店街等が実施する魅力発掘と集客性向上等による活性化事業への支援  
R3. 4. 8～R4. 2. 28 7件交付決定（上限100万円、9/10）
- 新事業開発事業 18,244千円（見込）  
ウィズコロナ・アフターコロナを見据え、新分野展開や業態転換等の事業再構築に要する費用の一部を補助  
R3. 10. 15～R4. 2. 28 7件交付決定（上限500万円、4/5）
- あんしん会食推進の店認証制度支援 19,800千円（見込）  
R3. 10. 15～R4. 2. 28 198店舗交付決定（10万円/店舗）
- 中小企業振興資金特別分 融資総額4億9,949万円  
令和2年度借入に対する4年間利子補給及び全額保証料補給  
R3. 10. 15～R4. 3. 31 利子補給認定事業者73件
- 営業時間短縮要請対応雇用継続応援金 13,900千円（市負担分）  
県の飲食店等への営業時間短縮要請等により大きな影響を受けた事業者に対して支援  
R3. 5. 31～R3. 8. 2 92件交付（上限50万円）
- 四万十市クーポン事業（R2繰越） 81,283千円（R3年度分）  
R3. 1. 1～6. 30 R3年度換金実績 162,568枚 ※1枚500円だが郷土博物館は440円で換金
- 四万十川自然体験強化事業（R2繰越） 3,850千円（R3年度分）  
観光需要の回復のため屋外の新規体験型メニューを造成  
R3年度実績 SUP2～3人用11艇、7人用6艇、パドル75本
- 観光施設等感染防止対策事業 39,560千円（見込）  
トイレ洋式化、空調整備、屋外テラス整備など  
（いやしの里、学遊館、カヌー館、星羅四万十、道の駅よって西土佐）
- 屋外観光施設整備事業 22,852千円（見込）  
「ホテル星羅四万十」と「道の駅よって西土佐」に飲食可能な屋外スペース（ルーフトップ整備、展望デッキ改修）を整備
- はた旅クーポン事業II 26,360千円（市割当分）  
R3. 10. 29～R4. 2. 28 幡多地域500円×15万枚（1泊5千円のクーポン）  
四万十市割当分：500円×52,720枚
- しまんと市民祭（秋季花火大会）補助 5,000千円
- マイナンバーカード普及促進事業（R2繰越） 67,534千円（R3年度分）  
デジタル社会の基盤となるマイナンバーカード普及と域内消費を促すためマイナンバーカード取得者に地域振興券5千円分（500円×10枚）を配付  
カード受付期間：R3. 1. 4～3. 31 地域振興券使用期間：R3. 1. 15～6. 30（500円×10枚綴）  
R3年度換金枚数：135,068枚



## 2 令和3年度各産業分野の動き（主なもの）①

分野	令和3年度	令和4年度																																																																
農業分野	<p><b>1 産地としての維持・強化【P.7】</b></p> <p>(1) ぶしゅかんの産地化づくり【農 AP1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぶしゅかん産地化推進事務委託 生産量 H31:21.2t → R3:29.1t</li> <li>ブランド化確立等業務（ぶしゅかん生産者組合）</li> <li>地域おこし協力隊を配置（9/1）し、SNSの活用によりPR・販促活動を推進</li> </ul> <p>(2) 栗の産地再生【農 AP3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栗暮プロジェクト</li> <li>西土佐橋地区実証農園運営、水田を栗園に転換</li> <li>R3:1.32ha、H31からの合計:4.28ha</li> </ul> <p>(3) 米ナスの振興【農 AP4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅でナスフェス開催、ガブっと米ナスキャンペーン（西土佐地域産業振興推進協議会）</li> <li>米ナスPRチラシ作成、レシピチラシ作成、HP作成</li> </ul> <p>(4) 有望品目の産地強化【農 AP5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わさび実証実験の継続：2作目新規定植</li> <li>レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> </ul> <p>(5) 環境保全型農業の推進【農 AP7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全型農業直接支払交付金事業 H31:26ha → R3:33ha</li> </ul> <p>(6) 地域内農業者の共同生産体制の構築【農 AP13】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西土佐地域で米ナスの共同選果の実証実験（JA高知県）</li> </ul> <p><b>2 地元農畜産物の利用・販売促進【P.9】</b></p> <p>(1) 直販機能の強化【農 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JAグリーン四万十店ランドオープン（4月10日:JA高知県）</li> <li>来場者：1日平均約1,000人、4月～2月の累計約31万2千人</li> </ul> <p>(2) ブランド化の推進【農 AP16】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>しまんと農法米の生産拡大</li> <li>生産量 H31:44t → R3:75t（目標 R6:80t）</li> <li>栽培面積 H31:15.27ha → R3:19.65ha（目標 R6:20ha）</li> <li>具同小学校との連携を継続して実施（出前授業、米栽培体験など）</li> </ul> <p><b>3 担い手の確保・育成【P.10】</b></p> <p>(1) 新規就農者の確保・育成【農 AP22】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市農業紹介PR映像制作（<b>新型コロナ対策</b>）</li> <li>研修施設及び農作物（トマト、ピーマン、米ナス、ぶしゅかん、農法米、栗）の紹介用動画</li> </ul> <p>(2) 集落営農の組織化、法人化の支援【農 AP9、10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>組織化・法人化への誘導、既存組織のフォローアップ、広域化への協議</li> <li>集落営農組織 31 法人組織 R2:7法人 → R3:8法人</li> <li>集落営農組織新規法人化：1組織（黒尊川営農組合）</li> <li>地域営農支援事業</li> <li>ソフト事業 1組織、180千円 ハード事業 5組織、22,396千円</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就農相談会への出展や新規就農者、認定農業者への支援やフォローアップを継続</li> </ul> <p><b>4 農地の利用促進【P.11】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続</li> </ul>	<p><b>戦略品目の生産量</b></p> <table border="1"> <caption>戦略品目の生産量 (単位: t)</caption> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶしゅかん</td> <td>18.0t</td> <td>28.1t</td> <td>21.2t</td> <td>26.7t</td> <td>29.1t</td> </tr> <tr> <td>栗</td> <td>29.6t</td> <td>16.1t</td> <td>19.6t</td> <td>18.3t</td> <td>21.0t</td> </tr> <tr> <td>しまんと農法米</td> <td>23.3t</td> <td>33.2t</td> <td>44.3t</td> <td>52.8t</td> <td>74.8t</td> </tr> <tr> <td>ゆず</td> <td>553.0t</td> <td>377.0t</td> <td>432.0t</td> <td>541.0t</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>米ナス</td> <td>290.1t</td> <td>259.9t</td> <td>277.5t</td> <td>274.1t</td> <td>289.3t</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>集落営農組織数及び農業経営法人数</b></p> <table border="1"> <caption>集落営農組織数及び農業経営法人数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>集落営農組織数</th> <th>農業経営を行う法人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>20組織</td> <td>2法人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>29組織</td> <td>5法人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>30組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>33組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>31組織</td> <td>4法人</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>31組織</td> <td>5法人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>31組織</td> <td>7法人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>30組織</td> <td>8法人</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>わさび実証実験: 定植から3ヶ月</b></p> <p><b>具同小 米栽培体験</b></p> <p><b>農事組合法人黒尊川営農組合 設立総会</b></p> <p><b>ぶしゅかん（地域おこし協力隊作成記事より）</b></p>	品目	H29	H30	H31	R2	R3	ぶしゅかん	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	29.1t	栗	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	21.0t	しまんと農法米	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	74.8t	ゆず	553.0t	377.0t	432.0t	541.0t	-	米ナス	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t	289.3t	年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数	H26	20組織	2法人	H27	29組織	5法人	H28	30組織	4法人	H29	33組織	4法人	H30	31組織	4法人	H31	31組織	5法人	R2	31組織	7法人	R3	30組織	8法人	<p><b>ぶしゅかん認知度向上支援（新型コロナ対策事業）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メディア露出による認知度向上及び販促活動</li> </ul> <p><b>ぶしゅかん販売促進に向け地域おこし協力隊事業を活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の強化</li> </ul> <p><b>栗暮プロジェクト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデル園、縮間伐指導、平場栽培など</li> </ul> <p><b>露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販路開拓、広告宣伝など</li> </ul> <p><b>「わさび」の栽培実用化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>品種の絞り込み等による2作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓</li> </ul> <p><b>園芸施設の整備や修繕の支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> </ul> <p><b>環境保全型農業直接支払交付金（37ha）</b></p> <p><b>農産物ブランド化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販促活動など</li> </ul> <p><b>集落営農の広域化の推進など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集落営農の広域化の仕組みづくり</li> <li>集落営農支援事業の実施や組織化への誘導</li> <li>営農活動の継続・拡充支援（農の雇用事業など）</li> </ul> <p><b>地域内農業者の共同生産体制の構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧保育所で米ナス共同選果試験実施</li> </ul> <p><b>農業振興に向け地域おこし協力隊事業を活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など</li> </ul> <p><b>新規就農者の確保・育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者育成総合対策（R4新設）</li> </ul> <p><b>就農相談会への参加（東京2回、大阪2回）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市農業のPR映像を活用</li> </ul> <p><b>耕作放棄地の発生防止対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施</li> </ul>
	品目	H29	H30	H31	R2	R3																																																												
ぶしゅかん	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	29.1t																																																													
栗	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	21.0t																																																													
しまんと農法米	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	74.8t																																																													
ゆず	553.0t	377.0t	432.0t	541.0t	-																																																													
米ナス	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t	289.3t																																																													
年度	集落営農組織数	農業経営を行う法人数																																																																
H26	20組織	2法人																																																																
H27	29組織	5法人																																																																
H28	30組織	4法人																																																																
H29	33組織	4法人																																																																
H30	31組織	4法人																																																																
H31	31組織	5法人																																																																
R2	31組織	7法人																																																																
R3	30組織	8法人																																																																



## 2 令和3年度各産業分野の動き（主なもの）②

分野	令和3年度	令和4年度
林業分野	<p>1 四万十の山づくり【P.12】</p> <p>(1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP1～3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税）</li> <li>・森林所有者意向調査準備業務：1,998 筆</li> <li>・意向調査業務：322 名、奥鴨川作業道開設 360m</li> </ul> <p>(2) 林業事業者及び林業技術者の育成支援【林 AP9】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の雇用事業活用（R3 新規 2 名）</li> <li>・林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税）</li> <li>・新規就業者を雇用する事業者を支援（9 名、6,840 千円の見込）</li> </ul> <p>(3) 兼業型林業事業者の育成支援林【林 AP10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原木増産推進事業（バックホウレンタル補助 3 名）</li> </ul> <p>2 供給体制の強化【P.14】</p> <p>(1) 木材・木工製品の生産の拡大・商品力強化【林 AP12】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市産材の杉板プランクの製造、販売、ご当地選手権開催（リバー・ベキュープロジェクト）</li> </ul> <p>3 市産材の利用促進と販売力の強化【P.14】</p> <p>(1) 木造住宅建築促進【林 AP14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市産材利用促進事業の継続（申請見込 30 件）</li> </ul> <p>(2) 市産材の利用促進及び情報発信の強化【林 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化複合施設に係る木材加工 市産材利用予定量：1484.59m<sup>3</sup>（丸太材積）</li> </ul> <p>(3) 四万十ヒノキブランドの確立【林 AP18】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十ヒノキの家見学、宿泊体験</li> <li>・見学 77 名、宿泊延べ 60 組・296 名（12 月末現在）</li> </ul> <p>4 健全な森づくり【P.14】</p> <p>(1) 鳥獣被害対策【林 AP21】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、新規狩猟者の受講料支援の継続</li> </ul> <p>(2) 特用林産物の生産活動への支援と PR【林 AP23】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しいたけ原木、種駒購入補助（原木補助単価 150 円/本、種駒補助率：1/2）</li> <li>・交付決定件数 1 件、1,810 千円</li> </ul>	<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新たな森林経営管理システム関連事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幡多地域森づくり推進センターの設立</li> <li>・森林所有者の意向調査準備、意向調査</li> <li>・人材育成 など</li> </ul> </li> <li>■ 幡多山もりフェス 2022 の開催</li> <li>■ 担い手確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など</li> </ul> </li> <li>■ 文化複合施設整備用市産材の PR <ul style="list-style-type: none"> <li>・PR用動画の制作（施設ロビー等で放映）</li> </ul> </li> <li>■ 四万十ヒノキのブランド化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展</li> <li>・四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験</li> </ul> </li> <li>■ 健全な森づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など</li> <li>・特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施</li> </ul> </li> </ul>     
	水産分野	<p>1 水産資源の回復・生産量UP【P.15】</p> <p>(1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP1、2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アユ冷水病、アユ仔魚等の調査を継続（四万十川漁業振興協議会）</li> <li>・スジアオノリ漁場整備を継続（下流漁協）</li> <li>・四万十川自然再生事業を継続（国土交通省、四万十川自然再生協議会）</li> <li>・アユの産卵場整備やモニタリング調査など</li> </ul> <p>(2) 栽培漁業等の推進【水 AP3～5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種苗放流の継続（アユ、うなぎ、アメゴ）</li> <li>・ヒトエグサ漁場環境調査（下流漁協）</li> <li>・室戸市スジアオノリ陸上養殖視察（5月）</li> </ul> <p>(3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり【水 AP6、7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知</li> </ul> <p>2 水産物の加工・販売促進【P.16】</p> <p>(1) 販売力の強化と販路拡大【水 AP11～14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活アユの豊洲市場出荷、四万十鮎ブランド化の取り組みを継続</li> <li>・BBQジャンボリーしまんと SCA 鮎の塩焼きコンテスト（12月）</li> </ul> <p>3 水産資源を活用した交流の拡大【P.16】</p> <p>(1) 体験教室等の開催【水 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川漁体験、四万十川ガキ体験、水辺の楽校の実施</li> </ul>



## 2 令和3年度各産業分野の動き（主なもの）③

分野	令和3年度	令和4年度																																																																	
商工業分野	<p>1 顧客に選ばれる商工業の振興【P.17】</p> <p>(1) 商品の販路開拓・販売促進【商AP4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域産品販売促進事業（<b>新型コロナ対策事業</b>）</li> <li>ホームページ・ECサイト等の作成及び改修、商品開発・改良等販売促進</li> <li>交付決定8件、3,888千円（補助率4/5、補助限度額500千円）</li> <li>新事業開発事業費補助金（<b>新型コロナ対策事業</b>）</li> <li>売上向上となる過去に取り組んだ事のない事業の開発</li> <li>交付決定7件、18,244千円（補助率4/5、補助限度額5,000千円）</li> </ul> <p>(2) 四万十の“食”文化の磨き上げと発信【商AP6、7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>しまんと西土佐BBQと地域の魅力発見ツアー（11月）、BBQジャンボリーしまんと（12月）</li> </ul> <p>2 中心市街地・商店街等の活性化【P.17】</p> <p>(1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【商AP10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地にぎわい拠点施設を核とした商店街等活性化事業</li> <li>広報誌・街のポスター制作、イベント実施など</li> <li>文化複合施設整備事業（R5完成、R6.4開館予定）</li> <li>建設工事開始（6/30、8/5起工式）、プレイベント実施（予定）</li> </ul> <p>(2) 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商AP12】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジショップ事業（天神橋商店街振興組合）</li> <li>チャレンジャー1名卒業→開業、下半期2名出店</li> <li>まちなかにぎわい創出事業（<b>新型コロナ対策事業</b>）</li> <li>交付決定7件、6,735千円（補助率9/10以内、補助限度額100万円×連携事業の数（最大700万円））</li> <li>7商店街振興組合地域の空き店舗調査（2月）</li> </ul> <p>(3) 経営指導などサポート体制の強化【商AP14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県事業承継・引継ぎ支援センター発足（4/1）</li> <li>市内の構成機関：中村商工会議所、金融機関など</li> </ul> <p>3 中山間地域の商業機能の確保【P.19】</p> <p>(1) 小さな（田舎）ビジネスの推進【商AP16～18】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西土佐地域産業振興推進協議会を中心とした米ナスの振興</li> </ul> <p>4 企業誘致【P.19】</p> <p>(1) 情報通信関連産業の誘致促進【商AP19～21】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県と連携した企業誘致活動を継続</li> </ul>	 <p>クリスマスには天神橋で「SHOW」</p>  <p>まちなかにぎわい創出事業</p>  <p>道の駅よって西土佐レジ通過者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>前々年比</th> <th>平成31年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>▲28%</td><td>18,839人</td><td>13,527人</td><td>14,805人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>▲31%</td><td>21,607人</td><td>12,628人</td><td>15,146人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>▲15%</td><td>22,631人</td><td>15,605人</td><td>15,273人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>▲3%</td><td>18,914人</td><td>15,625人</td><td>16,716人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>▲33%</td><td>17,319人</td><td>17,051人</td><td>12,026人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>▲17%</td><td>17,358人</td><td>12,697人</td><td>11,545人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>▲3%</td><td>15,722人</td><td>15,167人</td><td>15,167人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>▲2%</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12月</td><td>▲5%</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	前々年比	平成31年度	令和2年度	令和3年度	4月	▲28%	18,839人	13,527人	14,805人	5月	▲31%	21,607人	12,628人	15,146人	6月	▲15%	22,631人	15,605人	15,273人	7月	▲3%	18,914人	15,625人	16,716人	8月	▲33%	17,319人	17,051人	12,026人	9月	▲17%	17,358人	12,697人	11,545人	10月	▲3%	15,722人	15,167人	15,167人	11月	▲2%				12月	▲5%				1月					2月					3月				
	月	前々年比	平成31年度	令和2年度	令和3年度																																																														
4月	▲28%	18,839人	13,527人	14,805人																																																															
5月	▲31%	21,607人	12,628人	15,146人																																																															
6月	▲15%	22,631人	15,605人	15,273人																																																															
7月	▲3%	18,914人	15,625人	16,716人																																																															
8月	▲33%	17,319人	17,051人	12,026人																																																															
9月	▲17%	17,358人	12,697人	11,545人																																																															
10月	▲3%	15,722人	15,167人	15,167人																																																															
11月	▲2%																																																																		
12月	▲5%																																																																		
1月																																																																			
2月																																																																			
3月																																																																			
観光分野	<p>1 滞在型の観光地づくり【P.20】</p> <p>(1) 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【観AP1～4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光動向調査を継続（市観光協会窓口、佐田沈下橋周辺など）</li> <li>リバーベキュープロジェクトによる食のPR（PRツール作成、BBQツアー、コンテスト開催など）</li> <li>一条大祭（11/22～24）、第17回しまんと市民祭秋季花火大会（11/27）開催（<b>新型コロナ対策</b>）</li> <li>第2回ONSEN・ガストロノミーリズムの開催（3/5、定員150名）</li> <li>スポーツツーリズム：ソフトボール一般男子西日本大会（11/13、14）18チーム参加</li> </ul> <p>(2) 広域連携による周遊観光の推進【観AP5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幡多広域観光協議会による商談やモニターツアーの実施、教育旅行受入</li> <li>はた旅クーポンⅡ発行（<b>新型コロナ対策</b>）</li> <li>R3.10月～R4.2月 幡多15,000泊×5,000円</li> </ul> <p>2 観光商品の外商の推進【P.20】</p> <p>(1) 観光商品のセールス及び情報発信の強化【観AP6～7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商談会、セールス活動、モニターツアー受入、オンラインツアー等（市観光協会、幡多広域観光協議会など）</li> <li>リョーマの休日～自然&amp;体験キャンペーン～と連携したPR活動等</li> <li>かわらっこにメガサップとタンデムサップの導入</li> <li>地域の魅力海外発信支援事業（外務省）：中国で市PV1.7万回視聴</li> </ul> <p>3 おもてなしの向上【P.20】</p> <p>(1) おもてなし環境の整備【観AP8～10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>BBQ施設整備、観光施設の空調とトイレ改修（<b>新型コロナ対策</b>）</li> </ul> <p>4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成【P.21】</p> <p>(1) 観光人材の育成、確保【観AP15～16】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光が「ドミニング」、加「ガイト」養成講座、研修会、勉強会などを実施</li> </ul>	 <p>BBQモニターツアー</p>  <p>秋季花火大会</p>  <p>市PV</p>  <p>観光案内所案内者数（日本人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>前々年対比</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>▲53%</td><td>1,229人</td><td>862人</td><td>403人</td></tr> <tr><td>5月</td><td>▲54%</td><td>1,005人</td><td>561人</td><td>257人</td></tr> <tr><td>6月</td><td>▲44%</td><td>1,063人</td><td>457人</td><td>436人</td></tr> <tr><td>7月</td><td>▲26%</td><td>967人</td><td>588人</td><td>604人</td></tr> <tr><td>8月</td><td>▲40%</td><td>714人</td><td>486人</td><td>486人</td></tr> <tr><td>9月</td><td>▲54%</td><td>628人</td><td>690人</td><td>597人</td></tr> <tr><td>10月</td><td>3%</td><td>628人</td><td>628人</td><td>407人</td></tr> <tr><td>11月</td><td>62%</td><td>713人</td><td>657人</td><td>418人</td></tr> <tr><td>12月</td><td>54%</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3月</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	月	前々年対比	R1年度	R2年度	R3年度	4月	▲53%	1,229人	862人	403人	5月	▲54%	1,005人	561人	257人	6月	▲44%	1,063人	457人	436人	7月	▲26%	967人	588人	604人	8月	▲40%	714人	486人	486人	9月	▲54%	628人	690人	597人	10月	3%	628人	628人	407人	11月	62%	713人	657人	418人	12月	54%				1月					2月					3月				
月	前々年対比	R1年度	R2年度	R3年度																																																															
4月	▲53%	1,229人	862人	403人																																																															
5月	▲54%	1,005人	561人	257人																																																															
6月	▲44%	1,063人	457人	436人																																																															
7月	▲26%	967人	588人	604人																																																															
8月	▲40%	714人	486人	486人																																																															
9月	▲54%	628人	690人	597人																																																															
10月	3%	628人	628人	407人																																																															
11月	62%	713人	657人	418人																																																															
12月	54%																																																																		
1月																																																																			
2月																																																																			
3月																																																																			